



伊方原子力発電所

井戸謙一元裁判官が  
基調講演します。

# 原発と裁判

— 学術の立場から考える —

## 9日（土）

- 13:00-13:15 開会あいさつ
- 13:15-14:25 基調講演「なぜ原発裁判を闘うのか」  
井戸謙一（井戸謙一法律事務所／弁護士）
- 14:25-15:05 「原子力発電所の安全性審査の考え方」  
前田定孝（三重大学准教授／行政法）
- 15:20-17:00 裁判報告  
「高浜1、2号機／美浜3号機の稼働延長差止裁判について」  
藤川誠二（藤川法律事務所／弁護士）  
「若狭の原発 住民運動と裁判」 山本雅彦（日本科学者会議福井支部）  
「大飯原発差止訴訟のとりくみ」 竹本修三（京都大学名誉教授／測地学）  
「浜岡原発訴訟の現状と課題」 林 弘文（静岡大学名誉教授／物理学）
- 17:00-17:45 総合討論
- 18:00-20:00 懇親会（中京大学1号館）

## 10日（日） 基本的問題点を探る

- 09:30-10:15 「放射能公害と低線量被ばく」  
聞間 元（生協きたはま診療所所長／医師）
- 10:15-11:00 「原発『経済神話』の崩壊—保険が機能しないリスクとコストの現実—」  
本間照光（青山学院大名誉教授／経済学）
- 11:15-12:00 「規制委員会の安全基準の問題点を探る—特に BWR を中心に—」  
館野 淳（中央大学名誉教授）
- 13:00-13:45 13:45-14:30 「脱原発と自然エネルギー—活用に向けた国際的状況」  
山本富士夫（福井大学名誉教授／流体力学）
- 13:45-14:30 「廃炉・使用済み燃料処理の課題」  
岩井 孝（前原子力研究開発機構研究員）
- 14:30-15:30 総括討論とまとめ
- 15:30-15:40 閉会あいさつ

どなたでも参加できます  
わかりやすく説明します

12月9日（土） 13:00～

10日（日） 09:30～

中京大学名古屋キャンパス  
（1号館 132号教室）

地下鉄名城線八事駅下車  
資料代 1000円



高浜原子力発電所